

第1分科会 経営ビジョン

研究主題 先見性のあるビジョンに基づく創意ある学校経営の推進

趣旨

今日、グローバル化や情報化の進展は、政治や経済、文化などのあらゆる領域に影響を及ぼしており、様々な変化への対応が学校教育に求められている。また、新型コロナウイルス感染症へ適切に対応し、新しい生活様式の中でこれからの時代を生き抜くためには、生涯にわたって自ら学び続けようとする態度、様々な変化に対応できる柔軟性、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造できる力などの育成が求められる。

このような中、これからの時代に求められる教育を実現するためには、「よりよい学校教育を通してよりよい社会を創る」という理念を学校と社会が共有し、学校と社会が連携及び協働した教育活動の展開が重要である。そのため学校経営においては、「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、社会の変化を見極め、自ら未来を拓く力を育む教育を着実に推し進めていく必要がある。

また、校長は、保護者や地域住民の声を確実にとらえながら、これからの社会を生き抜く子供たちの望ましい姿を思い描き、その育成に向け、先見性のある経営ビジョンを策定することが重要となる。

さらに、校長の強いリーダーシップの下、教員の職務に対する誇りと使命感を大切にしながら、未来を拓く資質・能力を身に付け、心豊かでたくましい子供を育てる教育活動を組織的・計画的に進めていかなければならない。

本分科会では、子供たちが生きる未来社会を見据えた明確な経営ビジョンを掲げ、マネジメント能力を発揮し、学校や地域の特色を生かして、創造と活力に満ちた学校経営を推進するため、その具体的方策と成果を明らかにする。

協議題

- ① 未来を見据えた明確な学校経営ビジョンの策定
- ② 学校経営ビジョンに基づく創意ある学校経営の推進

提案者

沖縄県名護市立名護小学校 仲宗根 勝也
佐賀県佐賀市立新栄小学校 中村 尚志